

# 保和苑の かたわら



散策が楽しい！ 保和苑周辺エリア



保和苑のかたわら紹介店

# MAP

Let's go for a walk.



那珂川



蕎麦処みかわ

2

回天神社

6

手打ちそば  
にのまえ

3

鈴木茂兵衛商店

5

茨城大学方面  
(水戸北スマートI.C.方面)

国道50号  
新原三差路  
(常磐道水戸I.C.方面)



お茶の水  
湧水群

井

中村鑑の墓  
(画家)

井

祇園寺

井

展示台

井

江林寺墓地  
(祇園寺)

井

山村暮鳥の墓

井

コンビニ

井

藤田東湖の墓  
閑鉄之介の墓

井

格さんの墓

井

回天館

井

二十三夜  
尊桂岸寺

井

延命地蔵尊

井

水戸殉難志士の墓

井

仁王門

井

古墳跡

井

一盃山神社

井

愛宕山古墳  
井 愛宕神社

井

昭和記念公園

井

保和苑

井



## Contents

### 2 そばどころ 蕎麦処みかわ



ラテンの雰囲気が漂う  
蕎麦屋

### 3 てうち 手打そば にのまえ



こだわりお蕎麦と  
本格和スイーツ

P7-8

### 4 すえひろ食堂



家庭の味を  
700円バイキングで！

P9-10

しょくどう



## 1 ほわえん 保和苑

P5-6

伝統的な提灯から  
インテリアとしての提灯まで



P13-14

### 5 鈴木茂兵衛商店



近代と現代の経済界との  
意外な関係



P15-16

### 6 かいてんじんじゃ 回天神社



新しい自分時間との出会い

P17

### 7 みとはちまんぐう 水戸八幡宮



昭和初期から続く  
老舗のお煎餅屋さん

P18

### 8 かねきやべいかてん 金来屋米菓店

光圀公が愛した庭園

# 1 保和苑 ~ほわえん~

保和苑内に咲くのは、約100種6,000株のあじさい。明星ヶ池をはじめ、庭園は1.5haの広さを誇り、年間を通して四季折々の美しさで訪れる人々を癒してくれるホットスポットです。



## 四季折々の「癒」を楽しもう

元禄時代、水戸藩2代藩主徳川光圀公が寺の庭を愛し、「保和園」と名付けたと言われています。

保和苑は今でこそ、あじさいの名所として知られていますが、以前は写真のような池もなく、あじさいも咲いていませんでした。

保和苑が本格的に整備され始めたのは1926年で、延2,000人を超える地元の有志が5年をかけ、池や丘などを含む、現在の保和苑の原型をつくりました。

また、あじさいが苑内に植えられ始めたのは、1950年頃で、寺の住職夫人が庭先のあじさいを株分けしたことが始まりと言われています。

加えて、苑内には猿や鹿、アシカなどがいるミニ動物園や「バッテリー自動車」が置かれた遊園地も作られ、県内外の子供たちに人気の場所でした。

現在はこれらの施設はなくなってしまっているものの、「水戸のあじさいまつり」を始め、春は桜、夏はあじさい、秋は紅葉、冬は雪化粧というように、通年を通じて観光地として多くの方に愛されています。



## Information

【住所】〒310-0052  
茨城県水戸市松本町13-19

【営業時間】24時間

【定休日】なし

【お問合せ】TEL:029-224-1111  
(水戸市公園緑地課)





秋・冬限定の奥久慈しゃもの入ったけんちんそばや、御膳セットもある。



## くつろぎ楽しむ 本格的和スイーツ

「お昼が過ぎた時間帯にもお客様に楽しんでもらいたい」という思いから生まれたカフェみかわ。蕎麦粉を使用したロールケーキや季節毎にかわる和スイーツが用意されています。こだわりのコーヒーと一緒にいただくのも◎

季節の甘味の一つ「柿のコンポート添え杏仁豆腐」。

お店の人気メニューは季節の天ぷらとろろ御膳やみかわ御膳などのセットもの。お蕎麦だけでなく、小鉢や甘味と一緒に楽しむことができる。



## 水戸で人気の蕎麦店蕎麦処みかわ

水戸市にある、保和苑近くのお蕎麦屋さん。平成8年にオープンしてから今まで、親子連れやカップル、お年寄りまで年齢・性別関係なく多くの人から愛されている。お店のこだわりは、「なるべく茨城県産の食材を使う」こと。蕎麦は茨城県産の常陸秋そば。けんちんには奥久慈しゃものけんちん。



今回いただいたのは、限定20食の“こだわり手ひきの石臼の十割そば”と“蕎麦粉のロールケーキ”。

十割そばはコシがあり、のどごしが良く、蕎麦本来の味と香りを楽しめる一品。蕎麦粉のロールケーキはやわらかく香ばしい風味の上品な味だった。



### ② 蕎麦処みかわ

〒310-0052  
茨城県水戸市松本町17-75  
☎ 029-233-1311  
【営業時間】 11:00～21:00  
【定休日】 水曜日





赤土町産の貴重なそばを贅沢に頂ける「赤土十割」は冬限定のメニューで、そばの美味しさを五感で味わえるシンプルな一品となっている。食べ終えた後は、そばつゆにお湯を注いで蕎麦湯としていただくことも出来る。



保和苑入口から徒歩で7分のところにある蕎麦屋。カウンター席とテーブル席の2種類があり、1人でも家族連れでも気軽に寄れるのがポイント。メインの美味しい盛りそばはさることながら、サイドメニューにはアルゼンチン産ワインや中南米の料理など、蕎麦屋でありながらどこかラテンの雰囲気が漂うお洒落なお店だ。



ナチュラルチーズや自家製ローストハム、ピコス、そしてオリーブの実がおつまみとして並ぶ

「手打ちそば にのまえ」は水戸市末広町に店を構える。手打ちそばの品種や製法にもこだわりがあるが、この店舗はそれだけに留まらない。日本酒ではなくアルゼンチンワイン、そのおつまみには輸入ブラジルソーセージ、ソースはチミチユリ(パセリ・ニンニク・香辛料等のみじん切り入り)と南米尽くしだ。こう

したスタイルは茨城大学卒業後ブラジルに渡り南米に慣れ親しんだ店主の一まいえ（はじめ）さんの来歴から生まれたものである。外食店を営むにあたって必要な味への誇りと責任、そのスタイルの魅力を私達大学生にお話しされた。

### ③ 手打ちそば にのまえ

〒316-0006  
茨城県水戸市末広町3-7-15  
☎ 029-303-6058  
【営業時間】 11:30~14:00  
17:00~20:00  
【定休日】 月・火曜日



家庭の味をバイキングで！



おすすめの品は“全部”だ。猿田さんは「バランスよく食べてほしい」との思いで肉魚野菜さまざまな料理を準備している。その中でも1番人気は唐揚げだ。「出来立てを是非食べてもらいたい」と猿田さんは言う。すえひろ食堂には老若男女問わず様々な人が来店するがその中でも学生やサラリーマンは特に多い。たくさんの料理をお腹いっぱい食べたい方はぜひ。



### あたたかみ溢れる食堂

すえひろ食堂は700円でバイキング形式の食べ放題が楽しめるお店だ。お店を始めたのは平成29年。もともと末広町1丁目で居酒屋を営んでいたが、時代の変化等の理由により末広町2丁目で食堂へと転身した。



開店当初、店主の猿田さんが1人で経営していかなくてはいけなかつたため、配膳をしなくてもよいバイキング形式にしたという。

#### ④ すえひろ食堂

〒310-0053  
茨城県水戸市末広町2丁目4-33  
☎ 029-221-4116  
【営業時間】 11:30~14:00  
17:30~20:30  
【定休日】 不定休





## 伝統的な提灯を「より美しく、新しく、楽しく」

大きな瓦屋根が特徴の建物の窓ガラスには提灯が並び、中に入ると伝統的な提灯からユニークな形の提灯までが壁一面に並んでいる。このお店は慶応元年創業の提灯屋で、お盆やお祭りの時に使われる伝統的な水府提灯を主に作っており、現在ではインテリアとしての提灯を作成していることも有名である。お店の中でも一際目立つ瓶型の提灯は伝統的な提灯を「より美しく、新しく、楽しく」進化させたスズモオリジナルの中の1つである。インテリアとしての提灯は、温かい光が心を安らぎ、伝統を感じるそんな素晴らしいものであった。



鈴木茂兵衛商店さんの提灯にはMICシリーズというものがある。これはデザイナーのミック・イタヤさんがデザインしたもので、1つ1つ手作りで作られている。インテリアとしても使えるお洒落なデザインが特徴で、提灯の光がレンコンの断面のもの、音に反応して光るものなど遊び心のある提灯である。このような革新的な提灯が目立つが、メインは伝統的なものである。鈴木さんは、伝統を守り続けるために、提灯の文化や良さを地域に根付かせることで提灯を魅力的に感じてもらい、次の代へと受け継いでもらうのが伝統につながるとお話しされた。

**5 鈴木茂兵衛商店**  
〒310-0055  
茨城県水戸市持塚1-7-5  
☎ 029-221-3966  
【営業時間】 9:00~18:00  
【定休日】 土・日曜日



経済界との意外な関わり!?



渋沢栄一。近代日本経済の父は尊王攘夷思想に影響を受けた志士の1人でもあった。尊王攘夷は水戸藩で生まれた思想だ。彼が主人公である2021年大河ドラマ「青天を衝け」に水戸藩は登場している。

現代経済界との関わりもある。1969年、常磐神社にあった神社が常磐共有墓地敷地内へ移築された。移築の立役者となったのが松下電器産業(現パナソニック)初代会長の松下幸之助だった。石碑にも松下電器産業の関係者の名前が複数人刻まれている。

近代と現代の経済界と意外な関係がある回天神社。興味を持った方がいたら、ぜひ訪れてみてはいかがか。



水戸殉難志士の墓

## 回天館

敦賀にて天狗党の藩士は16の鰯蔵に幽閉され、惨い扱いを受ける。そのうちの1棟を移築建築したのが現在の回天館だ。館内の材の一部は当時のものが用いられ、藩士たちの気配が伝わってくるようである。

## 回天神社とは

天狗党の変において拘留され刑死、幽・獄死した殉難者の遺骸を収容し、現在の回天神社境内に合葬したことが始まりである。幕末に明治維新のため奔走して、殉じた志士が祀られており、その数なんと1,865柱。

### ⑥ 回天神社

〒310-0052

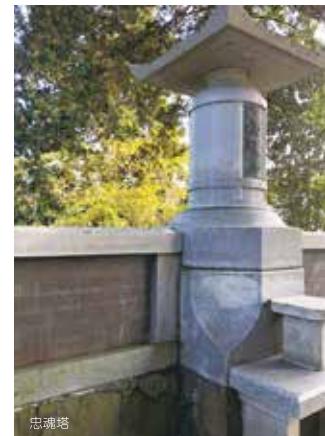
茨城県水戸市松本町13-33

☎ 029-226-9028

【営業時間】10:00~15:00(回天館)

【定休日】なし

毎週月・火・金曜日(回天館)



忠魂塔

## 新しい自分時間との出会い



左:国指定天然記念物 御葉付公孫樹 正面:重要文化財 御本殿 右:菊祭り

昔、イザナミ・イザナギの二神宮が飾られている山車が東京で作られた。しかし、その山車をお祭りで出す度に地域に大火事が起こった。人目につかせたことで神の怒りをかったのだとされ、水戸八幡宮に祀られ現在は火伏せの神として安置されている。水戸八幡宮には建立当時の姿のままの美しい御神殿、文化財指定のお祭りや初詣を始めとした祭事、山紫陽花や日本一の銀杏の木などで季節を感じることもできる。もちろんこれらをきっかけに水戸八幡宮を参拝することもお勧めだが、ちょっとしたお散歩で足を延ばしタイムトラベル気分を味わうのはいかがだろうか。きっと素敵な自分時間と出会うことができるだろう。



洗心の右側を進んでいくと見つけられる鳥居。6月になると山紫陽花が咲き誇り中まで入ることができ、それ以外の季節でも幻想的な風景を見ることができる。



参道の左側にある3つの祠の内の1つ。この祠には二神宮が祀られ火伏せの神とされている。本文で紹介した山車が安置されている。

### ⑦ 水戸八幡宮

〒310-0065  
茨城県水戸市八幡町8-54  
☎ 029-226-8854  
【営業時間】8:30~17:00  
【定休日】なし

## 長年愛される昔ながらのおせんべい



地元・茨城のうるち米やもち米を使用。お煎餅は1枚1枚天日干しで乾燥させているため、お米の美味しさがより引き立つ。

昭和初期から続く老舗のお煎餅屋さん。お米の製粉から生地作り、焼きまで全工程をお店で行っている。小袋のお煎餅は7種、あらはれ5種と多様。普段は卸売りをメインに行っているが、お店での直接購入もできる。水戸八幡宮の近くにあるため、参拝帰りに訪れる方も多いのだとか。



サクッとした生地と香ばしい醤油が相性◎。昔懐かしい味わいで子供から大人にも人気。お煎餅各40円~、あらはれ各80円~。店舗で購入可。

### ⑧ 金来屋米菓店

〒310-0065  
茨城県水戸市八幡町7-8  
☎ 029-221-2640  
【営業時間】9:00~17:00  
【定休日】なし





## Staff

# 茨城大学 保和苑周辺商店街活性化 プロジェクト



小松崎 二葉  
人文社会科学部

### Comment

保和苑や周辺のお店を実際に散策して、地元茨城の新たな魅力を見つけることができました。取材を通していろんな出会いをすることができたこと、このプロジェクトに参加できたことに感謝しています。



宮田 京子  
人文社会科学部

### Comment

将来、地域活性化に携わり、地元を活性化したいという思いからこのプロジェクトに参加しました。取材をするまで知らなかったことが多く、地域の方々との交流を通じて、商店街の温かさに触れることができました。



中山 茉子  
人文社会科学部

### Comment

今回の取材を通して、水戸に15年間住んでいても知らないことがたくさんあるということに気が付けました。この経験をこれから活かしていきたいと思います。



加藤 芽依  
人文社会科学部

### Comment

実際に自分で足を運びお店の人と話を聞くという経験は、インターネット検索だけではわからないことが知れたり、良い経験になりました。また、保和苑周辺には実際に訪れてみないと分からない良さがたくさんありました。



村山 圭吾  
人文社会科学部

### Comment

食を対象にとり卒業論文を進めている私にとって非常に貴重な体験をさせていただきました。今回の取材で地域の中の食というものをより一層興味深く感じるようになりました。



井口 翔太  
人文社会科学部

### Comment

皆さんこんにちは。茨城大学1年の井口です。今回のプロジェクトを通じて、保和苑がどのような場所で、どんな行事があるって、周辺に何があるのかを知ることができました。大学在学中に様々な店に行ってみたいと思います！



渡 龍大  
教育学部

### Comment

私は今年水戸に来たため、「保和苑」についても言葉だけ知っていたが、実際は昔ながらの街並みに落ち着く印象でした。魅力は実際にやってみないとわからないものだと感じました。



丹羽 仁菜  
人文社会科学部

### Comment

初めて取材というものをさせていただきました。長時間話していただいてたので、限りある文字数に納めないといけないことが申し訳なかったです。とても良い経験になりました！！

# Staff 茨城大学 保和苑周辺商店街活性化プロジェクト



工藤 千聖  
工学部

Comment

私は県外出身者で、来年はキャンパス移動で日立に越す身ですので、このプロジェクトがなければ、保和苑周辺について知ることはなかっただろうと思います。時には授業の課題に追われる中、大変だと感じた時もありましたが、終わってみれば楽しく活動でき、私自身の成長にもつなげることができました。改めまして、取材を受けてくださった商店街の方々、その他関係者の皆様、ありがとうございました。



鮎澤 一穂  
人文社会学科部

Comment

水戸八幡宮様へ取材をさせて頂きました。こんなに身近な所に歴史的、文化的魅力に溢れている場所があることを知ることができました。他の場所を取材しているプロジェクト仲間の話を聞くのも楽しみです。



小野田 樹  
農学部

Comment

今回の取材を通して、保和苑周辺の魅力を再発見するいい機会になりました。これからも様々な商店に伺い、その魅力を発信していきたいです。



発行

## 保和苑周辺史跡観光連絡協議会

事務局:水戸市産業経済部観光課

## 取材・記事作成

茨城大学「保和苑周辺商店街活性化プロジェクト」

鮎澤 一穂	渡 龍 大	井口 翔太
宮田 京子	小野田 樹	中山 茉子
加藤 芽依	村山 圭吾	工藤 千聖
小松崎 二葉	丹羽 仁菜	

事務局:茨城大学社会連携センター 社会連携課

印刷 / 株式会社 常創